記者発表資料

平 成 27 年 1 月 13 日
秋 田 河 川 国 道 事 務 所

子吉川において「危機管理演習」を実施します

～本格的な融雪出水期を前に防災体制を確認します～

秋田河川国道事務所は、本格的な融雪出水期を前に、子吉川における洪水被害を想定した危機管理演習を実施します。
この演習は、河川管理者と関係機関との連携を図りながら、情報収集・整理・状況判断・広報等の活動を『ロールプレイング方式』の演習を通じ、危機管理対処能力の向上を図ることを目的としています。
また、由利本荘市においては、避難情報発令訓練も実施します。

1. 実施日時

平成27年 1月15日（木）
・事前説明等　　9:30～10:00
・危機管理演習　　10:00～15:00
・検討会及び講評　15:15～15:45
※ただし、当日の気象・水質事故・地震等の状況により中止となる場合があります。

2. 実施場所

秋田河川国道事務所
2階 大会議室　・・・指揮部（コントローラー）
3階 災害対策室・・・演習部(プレーヤー) 秋田河川国道事務所災害対策支部
3階 第3会議室　・・・演習部（プレーヤー） 由利本荘市災害対策本部

3. 演習参加機関

東北地方整備局、秋田河川国道事務所、秋田地方気象台
秋田県、秋田県由利地域振興局、秋田市、由利本荘市　　合計55名

4. 演習内容

実際の災害に近い状態（被害想定、演習シナリオ）をつくり、災害を机上で模擬体験する演習方式です。与えられた情報・状況をもとに河川状況の把握や迅速な災害への対応を図ります。

《発表記者会:秋田県政記者会》

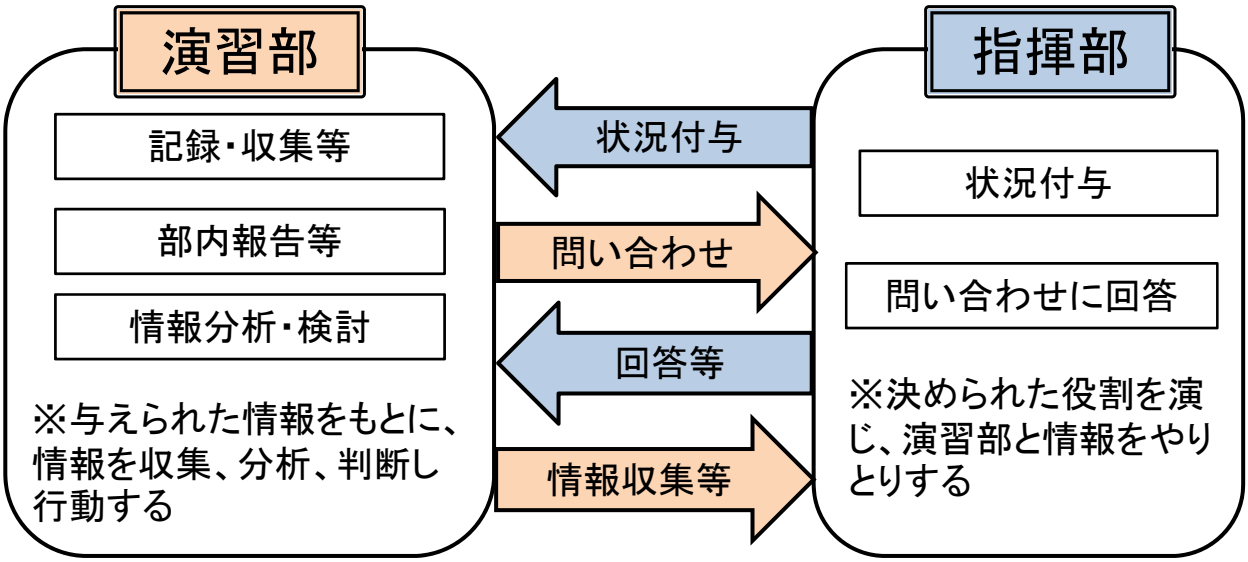
問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
住所 秋田市山王1丁目10－29
電話 018－823－4167（代表）
副所長（河川担当）中川（ナカガワ） 博樹（ヒロキ）　（内線204）
調査第一課長　岸野（キシノ） 実（ミノル）　（内線351）

ロールプレイング方式による演習概要

1．ロールプレイング方式演習とは

・実際の災害に近い状態（被害想定、演習シナリオ）をつくり、災害を模擬体験する。
・訓練を仕掛ける側（指揮部：コントローラー）と受ける側（演習部：プレーヤー）に分かれる。
・訓練を仕掛ける側の指揮部は訓練のシナリオを知っているが、演習部（プレーヤー）は訓練のシナリオを知らされていない。
・プレーヤーは、コントローラーが演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断のうえ、なすべき行動を決断し、一連の動きについて訓練する。

2．ロールプレイング方式演習のしくみ



3．ロールプレイング方式演習のねらい

・防災担当者の災害対処能力の向上
・関係機関の連携強化
・防災関係マニュアル、防災体制等の検証

前回演習の様子（H22年度）



